

学校目標：心豊かで自立的精神に満ち、限りのない創造を求めて「輝く子ども」を育成する

「輝く子ども」 ○輝くこころ ○輝くひとみ ○輝くからだ

いよいよ明日から、児童が待ちに待った夏休みです。臨時休業を行ったことから、休みの期間は短くなりましたが、夏だからできること、長期の休みだからできることを体験する大事な期間になることを願っています。休み中も、「すすんで、本気になって取り組んだ」ことをパワーにして、8月20日には「明るくさわやかな」児童の笑顔を楽しみにしています。

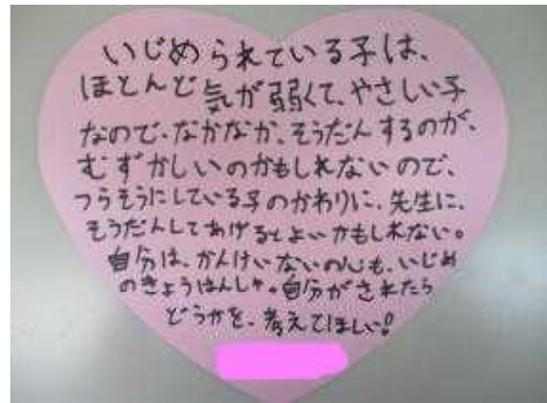
【特別の教科 道徳】

目指す児童像「輝くこころ」に向けて、今年度は道徳教育に力を入れて取り組んでいます。第1回目の研究会では、県中教育事務所の指導主事をお招きして、6年道徳で師範授業を行いました。今年度、各担任は、自分の学級で実践を重ねていきます。



【人権教室 ～リスペクトアナザー～】

7月16日に、3名の人権擁護委員をお迎えして人権教室で「いじめ」について深く考えいじめは「絶対にいけないこと」を全員で確認しました。特に、今回は、密を避けるために、4、5年と6年生の2回に分けて、お話を聞いたり、考えたことを発表したり、じっくり考えたことをカードに記入しました。また、最後に、「リスペクトアナザーズ（相手の気持ちを考えること）」が大切だということ、「人権（すべての人が安心して生活でき、幸せを求めて活動する）」ことを教えていただきました。



【がんばった！！水泳記録会】

今年度は、町の水泳交歓会が中止となり、学校では、ブロックごとに水泳記録会を開催しました。外での学習活動となりましたので、多くの保護者や御家族の皆様も参観し、拍手で応援してくださいました。お家の人に、自分ががんばっている姿を見てもらえるように練習してきた子どもたち。当日は、良い記録が続きました。応援ありがとうございました。



【過足ブルーベリーの丘で・・・インタビューと見学と摘み取り体験・・・】

中郷交流館長様がコーディネーターとなり、中郷まちづくり協会と小学校をつないでくださり、今年度も「過足ブルーベリーの丘」で摘み取り体験をさせていただきました。さらに、3年生はブルーベリーを三春町の産業として捉え、仕事についての説明を聞いたり、質問をしたりしました。

福島民報と
福島民友で
も紹介され
ました。



【中妻小学校との交流学習】

中妻小学校との交流学習が始まりました。今月は、5、6年生が学年ごとに中妻小学校体育館で、さらに5年生は合同でコミュニティ館を見学しました。ルールを守って集団で活動する球技やゲームは、いつもより多い人数で活動でき、普段味わえない楽しさや充実感を味わいました。



☆7月のがんばり☆

今月は9名の児童から、家庭学習ノートの提出があり、全部で36冊になりました。ました。(7.29現在)3年のKBさんは今月だけで3冊目の提出(今年度は5冊目)となりました。6年生のKHさんは、「毎日2ページ」と自分で決めて取り組んでいます。決意したことを実行できるはずらしいですね。

1年 KRさん KRさん
SMさん MYさん

3年 KBさん

6年 KHさん

AYさん

YHさん

KAさん

第1回学校運営協議会を開催しました。

7月27日に「保護者や地域住民等との協働による学校づくりに取組み、子どもの個性を尊重しつつ地域住民や保護者の意向を十分反映させて子どもの生きる力を育む学校経営を実現する」ことを目的とした会議を開催しました。今年度は、コロナウイルス感染症予防のため時期を遅らせました。協議では児童のストレス、児童数、行事、体験活動などが、話題に挙がりました。

<学校運営協議会委員の皆様(教職員は除く)>

- 同窓会長 近内弘 様
- まちづくり協会長 村上正義 様
- PTA会長 安部好市 様
- 交流館長 橋本周一 様
- 民生児童委員 川音榮子 様
- 民生児童委員 安倍かよ 様
- 放課後子ども総合プラン推進事業運営委員 宗像以知子 様
- 三春町教育委員会
教育課主事 武田修一 様



学級懇談会へのご出席ありがとうございました！(校長あいさつから)

今年度から、文科省「つながる食育推進事業」を受け、家庭や地域との連携を強く求められています。先日も保護者の皆様にはアンケートの御協力をいただきありがとうございました。また、最近、お世話になった体験学習が新聞で紹介され、地域の方からも喜ばれているところです。

さて、私から学校全体に関わることを4点お話をさせていただきます。

- 1 運動会と学習発表会について(三春町立6小学校で確認)
 - 運動会は、半日で実施します(外での活動で人との距離を保ちやすいため)
 - 学習発表会は、中止します(体育館で密集する中、歌や劇、笛やピアノの演奏をすることは感染の危険性が高いため)
- 2 「ミニ通知票」について
 - 今回は配付しません(中止や変更した学習活動があり、学習の遅れを取り戻すため)
 - 来年度以降「ミニ通知票」を廃止予定です(本校が2期制であるため)
- 3 登下校の送迎について
 - 保護者や家族の方の運転で
 - 家族の都合が付かない場合には、必ず保護者など大人同士が連絡を取り合い、事故のないように十分注意を(乗せた後に事故を起こしトラブルに発展した例があります)
 - 集団登校で歩かない場合も保護者同士が連絡を取り合って
- 4 緊急時の下校について
 - 緊急時は今後もマチコミメールを利用します
 - スクールバスは定刻に発車し、迎えがない場合は児童を下車させずに車内待機させます。

学校では、ようやく諸活動が行われるようになりましたが、児童の活躍の場、やりがいや満足感を味わう体験がまだまだ少ない状況です。担任や学校は、どのように感動体験をさせ充実感を持たせるか、またどのように児童のよさを伸ばし自己有用感を育んでいくかを考えております。どうぞ、「お子様にとってよりよい」という視点で保護者の皆様のお考えをお知らせください。